

様式第1号（補助金交付要綱第8条関係）

令和3年 6月 1日

広島市長

取組メニュー「②空き家等を活用した住民間の交流拠点づくり」を活用した場合の記載例

（活動団体の所在地）〒000-000

広島市〇区〇町〇丁目〇番〇号

（活動団体名）広島町内会

（代表者[役職、氏名]）会長 広島一郎

（活動団体又は代表者の連絡先）TEL 000-000-0000

*日中、電話連絡が取れる連絡先を御記入ください。

令和3年度 地域コミュニティ活性化推進事業計画書 **（新規・継続）**

【補助事業申請書】

“まるごと元気”地域コミュニティ活性化補助金の交付を受けたいので、下記のとおり、関係書類を添えて申請します。

なお、申請内容に直接影響のない軽微な誤記や明らかな誤字脱字に対する訂正を市が行うことに承諾します。

記



- 1 事業計画書
- 2 収支予算書
- 3 団体の概要書
- 4 本申請を申請団体の総会や役員会により決定したことを証する書類（議事録など）
- 5 その他市長が必要と認める書類

様式第2号（補助金交付要綱第8条、第11条関係）

事業計画書（新規）継続 1/4

1 事業名	空き家を活用した地域住民の活動・交流拠点づくり
2 事業内容	
(実施期間)	令和3年8月15日～令和4年3月31日（当該年度分を記入）
(実施場所)	○区 ○町 ○番 ○号（施設等であれば名称を記載）
(対象者)	想定する参加者（町内会加入者を中心とする地域住民） 参加者数（見込） 960人（年間延べ人数） 【定期的な利用等の場合の内訳：10月以降 週2回×1回当たり20人】
(連携又は協力団体の有無)	<input checked="" type="radio"/> 有（団体名 老人クラブ） <input type="radio"/> 無
(取組内容) [できるだけ具体的に記載してください。継続の場合は、前年度の実績等を踏まえて御記入ください。]	
<p>【該当する補助対象事業の数字又はカタカナに○をしてください。】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 地域活性化プランの作成 <input checked="" type="radio"/> 2 空き家等を活用した地域住民の交流拠点づくり 3 地域コミュニティづくりに資する活動 <ul style="list-style-type: none"> ア 空き地を活用した菜園・花壇づくり イ プラチナ世代・リタイア世代等の地域デビュー支援 ウ 交流拠点におけるネットスーパー利用の環境づくり エ 住民勉強会の開催 オ 他の地域等との交流を図る活動の実施 カ 子どもたちの思い出づくりの取組 キ その他地域の活性化に資する地域独自の取組 	
<ul style="list-style-type: none"> ・ ○○地域には集会所など地域住民が集まることができる場所がないため、地域活動のための場所の確保に苦勞しています。そんな状況の中で、数年前から地域内に空き家が見られるようになっていきます。このため、こうした空き家を活用し、地域住民の活動や交流の場となるような地域の拠点を作り、空き家を有効活用するとともに、地域コミュニティの活性化を図りたいと考えています。 ・ 地域のほぼ中央に約3年前から空き家となっている家屋があるため、所有者に連絡し、町内会が活用することについて内諾を得ています。 ・ まずは、当該空き家を使えるようにするため、地域住民約20人が1か月程度で協力して清掃を行い、補助金を使って、不要な家財の処分、段差解消などのバリアフリー化やエアコン設置などのリフォームを行います。その後、テーブルや椅子、コーヒーメーカーなどのサロン開設に必要な物品を購入します。 ・ 使えるようになった空き家は、週に2回の10時～15時にサロンとして開放します（利用見込み1回当たり約20人）。また、随時、町内会の役員会などの開催場所として活用します。サロンでは、コーヒーやお茶はセルフサービスとし、参加者からは1回1000円の使用料を徴収します。徴収した使用料は、コーヒーやお茶の購入及び光熱水費等に充てます。 	

事業計画書(新規)継続) 2/4

(実施スケジュール) 【どの時期に何をするのかを御記入ください。】

年度 (時期)		活動内容
年度		【継続の場合、過去の実績状況等】
3年度 (当該年度)	3年7月	地域住民 (約20人) による空き家の清掃
	3年8月	タンス、ベッド、食器棚、布団、洗濯機、健康器具等の家財道具の処分 (専門業者に依頼)
	3年9月	玄関口、廊下、階段への手すり設置、段差の解消などのバリアフリー化の工事 (リフォーム業者へ依頼)
	3年9月	トイレの水詰まりの修繕 (専門業者に依頼)
	3年9月	地域住民の交流拠点であることが分かるようにする看板の製作及び設置
	3年10月	サロン開設のために必要な物品の購入 (コーヒーメーカー、カップ等)
	3年10月 ～ 4年3月	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンの開催 週2回10時～15時 ・町内会の役員会等の開催 (随時)
4年度 (2年度目)		前年度の取組に加えて、健康麻雀を開催 ※健康麻雀の具体的内容については検討中
5年度 (3年度目)		前年度の取組に加えて、高齢者の見守り活動を実施 ※高齢者の見守り活動の内容についてはこれから検討
6年度 (4年度目)		前年度の取組に加えて、子どもの預かり活動を実施 ※子どもの預かり活動の内容についてはこれから検討
7年度 (5年度目)		同上 (上記の取組を継続して行う。)
8年度以降 (6年度目以降)		同上 (上記の取組を継続して行う。)

事業計画書(新規・継続) 3/4

3 事業の目的・効果	(以下の視点から具体的に記載してください。)
<p>(1) 事業の目的、必要性(どうしてこの活動を実施したいのか。この活動を実施する背景は何か。) ○○地域には集会所など地域住民が集まることができる場所がないため、地域活動のための場所の確保に苦勞しています。そんな状況の中で、数年前から地域内に空き家が見られるようになっていきます。 このため、こうした空き家を活用し、地域住民の活動や交流の場となるような地域の拠点を作り、空き家を有効活用するとともに、地域コミュニティの活性化を図りたいと考えています。</p> <p>(2) 事業の公益性(活動の内容は、営利を目的とするものではなく、不特定多数の住民の利益増進に寄与するものになっているか。) 本取組における使用料の徴収は実費徴収であり、地域の課題である空き家問題の解決及び地域コミュニティの活性化を図ることを目的としており、地域住民の誰もが参加できるものであることから、公益性は高いと考えています。</p> <p>(3) 事業効果(事業の実施は、地域が抱える課題の解決、地域コミュニティの再生・活性化等につながるものか。) 本取組は、当地域が抱える空き家問題及び地域コミュニティの希薄化を解決するものであり、コミュニティの再生・活性化につながるものです。</p> <p>(4) 事業の実行性、継続性(どういう人員体制で活動を行うのか。補助金の交付が終了した後の自主財源の確保方法など) 当該空き家を使えるようにするための清掃等は、地域住民約20人が1か月程度で協力して行います。 使えるようになった空き家は、週に2回の10時～15時にサロンとして開放します(利用見込み1回当たり約20人)。また、随時、町内会の役員会などの開催場所として活用します。 当番等は特に決めず、鍵の開け閉め、コーヒー・お茶まで全てセルフサービスとします。</p> <p>(5) アピールしたい点(工夫をした点、他にない独創的な点、既存の活動に新たに加えた点など) まずは、地域住民が集まってコーヒーやお茶を飲んだりするサロンのものから始める予定ですが、将来的には、地域の子どもの預かりや高齢者の見守り活動の拠点としての活用を検討していきたいと考えています。</p> <p>(6) その他特記事項(他法令の許認可等が必要な場合は、その進捗状況などを記載してください。) この取組を行うに当たり、空き家及びその敷地の所有者から、町内会として活用することについて、了承を得ています。</p>	
4 地域の理解・協力等	(地域への働きかけの状況等を記入してください。)
<p>該当するものにチェック☑してください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 本申請は申請団体の総会・役員会により決定したものである。</p> <p><input type="checkbox"/> 本申請について、地域住民に説明済又は今後説明予定である。</p> <p>(説明時期： 年 月、説明方法：)</p>	

事業計画書(新規)継続) 4/4

5 他に申請中又は申請予定の国・県・本市等の補助金等の有無

- 無
 有

補助金等の名称	申請先	区分	申請額	決定時期
		<input type="checkbox"/> 申請中 <input type="checkbox"/> 申請予定	円	
		<input type="checkbox"/> 申請中 <input type="checkbox"/> 申請予定	円	
		<input type="checkbox"/> 申請中 <input type="checkbox"/> 申請予定	円	

上記補助金等が採択された場合、

- “まるごと元気”地域コミュニティ活性化補助金を活用して活動を実施
 上記補助金等を活用して活動を実施

注： 国・県・本市又は国・県・本市が資本金、基本金その他これらに準ずるものを出資した法人等から補助金等を受けて実施する場合は、“まるごと元気”地域コミュニティ活性化補助金交付の対象外となります。

6 自主財源確保の方法

本補助金以外の活動経費の確保の方法

- 他の民間補助金等を活用
 ※ その補助金等が確保できなかった場合の対応方法
 ()
- 会費(町内会費等)を徴収 ※予算が不足する場合町内会費で対応します。
 企業・地元などから寄付金・協賛金等を募る
 事業収入(参加者から負担金を徴収するなど)
 その他 ()

※ “まるごと元気”地域コミュニティ活性化補助金は、同一の活動に対し、連続する5年度を限度に補助できることになっていますが、他の応募状況等により2年度目以降は採択されない場合があります。

担当者	(当該補助金交付申請の内容について問い合わせることがあるため、対応できる方について記入してください。)
(1) 役職、氏名	会長 広島一郎
(2) 連絡先	住所 〒000-0000 ○区 ○町 ○丁目 ○番 ○号 TEL 000-000-0000 携帯電話 000-0000-0000 FAX 000-000-0000 メールアドレス …@…ne.jp

※ 図面、イラスト、写真、見積書等事業内容の参考となるものがあれば添付してください。(ただし、提出される書類は、A4判(両面使用も可)に統一してください。)

※ 必要に応じて記載欄を拡大縮小していただいても、内容が分かるものを別紙として添付していただいても結構です。

様式第3-1号 (補助金交付要綱第8条関係)

収 支 予 算 書 (5年度分) (新規) 継続

【初年度：令和3年度(補助対象年度)～5年度目：令和7年度】

(収 入)

(単位：円)

区分	項 目	予 算 額					説 明 (内訳等)	
		初年度	2年度目	3年度目	4年度目	5年度目		
全体 収入	広島市補助金(A)	420,000						
	自主財源	民間の補助金等						
		会 費						
		寄付金・協賛金等						
		事業収入	96,000	192,000	192,000	192,000	192,000	1人1回100円
		その他の収入						
計(※1)	516,000	192,000	192,000	192,000	192,000			

(支 出)

(単位：円)

区分	項 目	予 算 額					説 明 (内訳等)
		初年度	2年度目	3年度目	4年度目	5年度目	
補助 対象 経 費	1 消耗品費	20,000					
	コーヒーマー カー等	20,000					コーヒーマー カー、カップ等
	2 委託料	190,000					
	看板製作	30,000					入口設置用
	トイレ修繕	30,000					水詰まりの修繕
	手すり設置等 バリアフリー化	80,000					手すり設置、段 差の解消など
	家財道具処分	50,000					ダンス、ベッ ド、食器棚等の 処分
	3 備品購入費	180,000					
	エアコン設置	150,000					16畳用
	冷蔵庫	30,000					118リットル
小計(B)		420,000					
補助 対象 外 経 費	電気使用料、 水道代、コーヒ ー・お茶代	96,000	192,000	192,000	192,000	192,000	
合 計 (※2)		516,000	192,000	192,000	192,000	192,000	

※ 項目は、補助対象経費(応募の手引を参照)についてご記入ください。

※ 必要に応じて、記載欄を拡大してください。内容が分かるものを別紙として添付していただいても結構です。

(当該年度の補助割合)

補助割合 (A/B×100)	100%	補助割合は小数点以下第2位を四捨五入
----------------	------	--------------------

(注) ※1=※2となること。

様式第4号 (補助金交付要綱第8条関係)

団体の概要書 (新規・継続)

* 継続の場合は、前回の申請時からの変更部分について、記入してください。

申請活動団体の概要	(具体的に記入又はあてはまるものに○をしてください。)				
(1) 団体名	広島町内会		【継続の場合、変更あり・なし】		
(2) 設立時期	[昭和・平成・令和] 56年 5月				
(3) 代表者	役職：会長 氏名：広島一郎 住所：広島市○区○町○丁目○番○号 連絡先：000-0000-0000				
(4) 活動状況等	ア 活動範囲 (○区 ○町 ○丁目) イ 活動範囲内の世帯数 (500世帯) ※分かる範囲内で記入してください。 ウ イのうち町内会・自治会の加入世帯数 (420世帯)				
(5) 現在行っている、またはこれまでにを行った地域コミュニティの活性化の取組等	・とんど (毎年1月開催、参加者約300人) ・夏祭り (毎年8月開催、参加者約500人)				
(6) これまでの補助金等の受給の有無 (有・無) ※直近の3事業を記入してください。					
	制度名	区分	事業名	交付額	交付年度
※ 区分欄は次の該当する記号を記入してください。 ア：本市の他の制度、イ：国・県・他都市の制度、ウ：民間の制度					

(添付書類) 規約、会則等団体の運営に関する規程